

センター所長からのメッセージ

人類社会と自然環境に貢献する
グローバルリーダーになろう

グローバルエデュケーションセンター（Global Education Center：略称 GEC）は、「Waseda Vision150」で掲げるとおり、早稲田大学で学ぶ学生が共通に身につけるべき学術的なスキルを提供し、真に国際的な視野から物を見ることができる人材を育成する教育の場として設置されました。

グローバル・エデュケーションという言葉は、みなさんが、早稲田大学を卒業後に暮らすであろう世界中のそれぞれの地域に溶け込んでサバイヴし、地域社会の価値観を学び、結果として故郷の地域社会、行き先の地域社会や国、または自国やその国の民間企業に貢献、ないしは、国際機関・国際企業などを通して地球上の大きな地域や国際社会に貢献するといった、地球上の人類社会と自然環境に

貢献する人材となることへの願いを表しています。

GEC では、学生必須のアカデミック・ツールを学ぶ「アカデミックリテラシー科目」、物事の本質を見極める洞察力を育む「リベラルアーツ教育」、多様な外国語や異文化理解力を鍛える「語学教育」を通じ、世界中のさまざまな価値観を学びうる多種多様な全学オープン科目を提供しています。

学部の主専攻と並行してテーマに沿って体系的に学ぶ「全学共通副専攻」の制度も含め、GEC 設置科目を大いに活用し、学問を学んでください。みなさんには、社会に出てインテレクチュアルな仕事をするうえで必須となる基礎的なアカデミックなツールを身につけ、物事の本質を見極める洞察力を持つ人間として不可欠な教養を育み、充実した学生生活を送っていただきたいと願っています。

グローバルエデュケーションセンター所長
田中愛治



Global Education Center

未来へつながる、はじめての一步



早稲田大学

グローバルエデュケーションセンター

<http://www.waseda.jp/gec/>

【お問い合わせ先】

〒169-8050

東京都新宿区戸塚町 1-104

TEL：03-3204-9196

Email：gec-help@list.waseda.jp

グローバルエデュケーションセンター
プログラムガイド 2015

2015年2月26日 第1版発行

発行 早稲田大学
企画・制作 株式会社ディービー・ワークス
印刷・製本 株式会社欧文印刷

無断転載を禁じます。
All rights reserved © WASEDA University 2015

GECが提供する 学びの世界へ

世界のいかなる場所・場面においても
グローバルな視点で課題解決に貢献できる
人間力・洞察力にあふれた真のリーダーを育てたい。
そんな、早稲田大学が掲げるビジョンを遂行するために
グローバルエデュケーションセンター（GEC）は誕生しました。

学部の学びと並行しながら、自分に足りない知識、
社会で役立てたいスキル、興味ある体験などを積み重ね、
なりたい自分へとステップアップを図ることができます。
学ぶフィールドも学び方のスタイルも多種多様。
未来へつながる大きな第一歩を、踏み出してください。

グローバルリーダー育成に向けた 多面的な教育プログラム

GEC では、学びの基本となるアカデミックリテラシー、幅広い教養を学べるリベラルアーツ教育、多彩な言語に挑戦できる語学教育のほか、学部で学ぶ主専攻とは別に第二の強みを持つ全学共通副専攻制度など、多様な学びの機会を提供しています。学びたい意欲に合わせて自由に組み合わせ、自分だけの「知の体系」をつくることができます。GEC が考える「グローバルリーダー」とは、幅広い知識や経験に裏打ちされた自分なりの「知」を築いている人に他なりません。

その選択が、夢をかなえる大きな一歩になる。

アカデミック
リテラシー

社会で
役立つ
スキル

リベラル
アーツ

海外留学

ボランティア

リーダー
シップ

スポーツ

全学共通
副専攻

語学

インター
シップ

ここからはじめよう！ 新入生スタートアップ講座

「新入生スタートアップ講座」は、新入生のみなさんが円滑に学生生活をスタートできるよう「Course N@vi」上で視聴するオンデマンドコンテンツで、以下の3つのプログラムが用意されています。

新入生コンピュータセキュリティセミナー

情報倫理を理解し、本学が提供する PC・インターネット・メールなどの情報環境を、正しく利用するために必要な知識やノウハウをわかりやすく解説します。

わせだライフ ABC

大学での学び方、ルールやマナー、緊急時の対応、留学、ボランティア活動など、学生生活を送るうえで欠くことのできない知識や心構えをひも解きます。

Course N@vi を知ろう！

授業に関するお知らせの確認、レポートの提出や小テストの受験など、早稲田大学での学びには欠かせない学習支援システム「Course N@vi」の使い方を、体験を通じて学ぶことができます。

WASEDA 式 アカデミックリテラシー

あらゆる学問の基礎となるアカデミックリテラシー。
そのスキルは、社会人になってからも大いに役立ちます。

すべての学びの土台となる 5つの分野で基礎を固める

早稲田大学では、すべての学問に求められる必須スキルとして、「アカデミックライティング」「数学」「統計」「情報」「英語」を身につけることを推奨しています。文系・理系を問わず、あらゆる学びの礎となり、今後、社会で活躍するにあたって必ず役立つ力です。ぜひ早い段階でマスターしておきましょう。



アカデミック ライティング

オンデマンド科目「学術的文章の作成」では、学術的文章の慣習、語句の適切な使い方、わかりやすい構成の方法、引用と出典の明記の仕方など、論文やレポート提出に求められる技能を学びます。文章作成力の向上と同時に思考そのものも鍛えることができます。ライティング・センターでは、対面方式によりレポートや論文作成の助言を行います。

英語

早稲田大学では、応用言語学の理論を取り入れて開発された3段階のプログラムで、使える英語を徹底的に鍛えます。Step 1 の「Tutorial English」ではレベル別の少人数で「話す」「聞く」力を身につけます。Step 2 では英語で思考する力を、Step 3 では英語で他者と協働する力を育むプログラムが用意されています。

学びを深める 5つの アカデミック リテラシー

数学

身近なテーマを通して数学の基礎知識を身につけ、同時に、数学的な論理的思考力を養います。金利などのテーマを、初級レベルからステップアップして学ぶことができます。オンデマンドの授業で不明点があれば、メールやBBSのほか、3号館2階 Math and Stat Center などでもティーチング・アシスタントによる対面指導を受けることも可能です。

統計

「ビッグデータ」という言葉を耳にしたことはありますか？ 情報化社会ではデータを活用し、意思決定を行う場面が多々あります。学問研究においても、文理を問わずあらゆる学部において統計的なスキルを駆使して解析する手法が存在します。オンデマンド科目「統計リテラシー」シリーズで、さまざまな手法を学んでいきましょう。

情報

電子メールやSNS、インターネットを用いた検索、プレゼンテーション資料の作成など、コンピュータスキルやネットワーク上の情報活用能力などが求められる時代です。これらの基礎的なスキルを学ぶ「PC・ネットワークを利用した情報表現」「情報科学の基礎」で、役に立つ情報リテラシーを身につけていきます。

充実の自習環境

早稲田大学のキャンパスには、目的に合わせて選べる自習スペースがあり、多くの学生が活用しています。

早稲田キャンパス新3号館に ラーニングコモンズ登場

早稲田大学には、みなさんの学びを助ける自習スペースが豊富に設けられています。なかでも注目は、昨年完成したばかりの早稲田キャンパス新3号館。学習室や読書室などの自習環境が整い、特に2階部分は、さまざまな学習に対応できるスペースが集約された「ラーニングコモンズ」になっています。それぞれの目的に合わせて、ぜひ積極的に活用しましょう。



ライティング・センター [3号館2階] 論文作成を個別に指導

授業のレポートや論文など学術的な文章の作成を、アカデミックライティングの専門知識を持ったチューターが個別指導します。1回のセッションは45分。英語と日本語、いずれの文章にも対応し、作成途中の論文や、まだ構想の段階でも指導を受けることが可能です。

早稲田キャンパスのほか、西早稲田キャンパス、所沢キャンパス、TWInsにも分室があります。
<http://www.cie-waseda.jp/awp/jp/wc/>



Math and Stat Center (MSC) [3号館2階] 対面指導で数学を克服

オンデマンド形式の講座「数学基礎プラス」シリーズと「統計リテラシー」の履修者を対象に、各科目の疑問点などがあれば、TAが個別に対面サポートしてくれる Math and Stat Center。常時5名ほどのTAが待機し、丁寧にわかりやすく指導してくれます。

「数学基礎プラス」シリーズでは早稲田キャンパスのほか、所沢キャンパスでも対面指導を実施しています。
<http://www.waseda.jp/gec/utility/access/MSC/>



W Space [3号館2階] 自在に活用できる自習室

グループ学習室「W Space」は、学生の発案から生まれた新しい学習スペースです。大小のブースが7つ設置され、目的に合わせて最適な環境を選んで使用できます。パソコンやプロジェクター、ホワイトボードなどを常時貸し出ししているため、グループワークやプレゼンテーションの練習等が可能です。使用の1カ月前まで予約を受け付けています。
http://web.waseda.jp/ches/?page_id=110



コンピュータ自習室／グループ学習室 [22号館地下1階] 学内に広がる自習室

24時間利用できるコンピュータ自習室には、パソコン145台とプリンタ5台を設置。深夜でも集中して学習に取り組むことができ、試験や課題提出前の追い込みにも利用する学生もいます。コンピュータ自習室の奥にはグループ学習室(要予約)も併設。グループワークやプレゼンテーションの練習に最適なスペースです。このほかにも、学内には数多くのコンピュータルームや自習室があります。
<http://www.waseda.jp/navi/services/index.html>

ユニバーシティ・スタディーズ

社会を生き抜くために必要な人間の核となる知識や教養。
多彩な分野のリベラルアーツ科目が好奇心を刺激します。

物事の本質を見極める 洞察力を育む科目群

早稲田大学が提供する全学共通科目はおよそ 3500。総合大学ならではの多様な分野をカバーしているのが魅力です。学部や学年に関係なく、自分の将来の進路、興味関心にあわせて学び、社会で役立つ「真の教養」を身につけましょう。

【科目ピックアップ】

近代日本児童文学に うつしだされた西洋と日本

坂本麻裕子
GEC 助教

テキストの背景を探り 文化研究のおもしろさを体感

イソップ寓話、グリム童話、日本昔話、伝記のテキストを取り上げ、近代日本児童文学に〈西洋〉と〈日本〉がどのように映し出されているのかを読み解きます。テキストの背景に隠れた意味を探る、文化研究のおもしろさをぜひ体験してください。

New

ジェンダー文化論

草野慶子
文学学術院 教授

20 世紀以降の文化から ジェンダーの諸問題を考える

文学・美術・舞台芸術から漫画、アニメーション、映画、TV ドラマ、CM、J-POP、自治体や企業のマスコットキャラクターまで、20 世紀以降の文化全般の諸相におけるジェンダー表象の分析を行い、ジェンダーの諸問題を浮上させようとして、考察を深めます。

New

自然学のすすめ

露木和男
教育・総合科学学術院 教授

新しい科学「自然学」で 人間の生き方を考えよう

自然をトータルに見ようとする新しい科学が「自然学」です。私たち人間は自然の恩恵の中で生かされています。自然を見つめ、見直していくことで、人間そのものの生き方や進化の方向を指し示していく手がかりを与えてくれるでしょう。

New

「春の祭典」と私たち

池原 舞
GEC 助教

バレエ・リュスの舞台作品 「春の祭典」を多角的に解剖

CD や DVD、教員による実演などを通じ、芸術史上最大のスキャンダルを巻き起こしたといわれるバレエ・リュスの舞台作品「春の祭典」を、社会的に、比較文化論的に、音楽学的に、映像学的にと、さまざまな角度から読み解きます。一つの事象から小さなテーマをいくつも生み出し、深めていく意義を学修しましょう。

New

BID (ビジネス・アイデア・デザイン) 新しい価値を生み出す技術

井上達彦
商学学術院 教授

アイデア創出のための ビジネス知識を学ぶ

起業を考えている人々を悩ませる「ビジネスアイデア」の悩みを解決するためのお手伝いをします。ビジネス設計のフレームワークや制約を学び、単なる思いつきを超えた実践的なアイデアを創出する方法について学びます。

New

宇宙を考える

一自然科学、社会科学を結びつける
宇宙への視点一

(宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 連携講座)

佐藤哲也 理工学術院 教授 他

さまざまな学術分野を 『宇宙の視点』から斬る

「宇宙」をキーワードとして、宇宙工学に加えて、政治・法学・社会・環境問題などのさまざまな分野との結びつきを、JAXA 関係者や早稲田大学教員の講義により紹介します。希望者は JAXA 施設への見学実習にも参加できます。

教養教育はなぜ必要？

近年、リベラルアーツ教育が注目されているのは、社会で求められる力が多様化してきたからでしょう。特定の専門分野でも、複数の学問知識や文系・理系の枠におさまらない幅広い教養が求められるようになってきています。リベラルアーツで学ぶ「教養」とは、物事の本質を見極める洞察力を育むために欠かせない力であり、同時に、人生を豊かにする原動力でもあるのです。

寄附講座・提携講座

企業や公的機関、NPO などの寄附により運営される講座です。早稲田大学ならではの幅広い人脈を活用し、第一線で活躍する実業家や政治家、クリエイターなどがゲストスピーカーとして登壇します。実社会との接点を持ちながら各界の最新トピックに触れ、ダイナミックに知見を広げることができます。

【科目ピックアップ】

WSC メンバーズ基金寄附講座 ダイバーシティ・男女共同参画を学ぶ

矢口徹也

教育・総合科学学術院 教授 他

社会の最前線で活躍する 卒業生がゲスト講師に

早稲田サポーターズ倶楽部の「WSC メンバーズ基金」により開講する、新しい大学像であるダイバーシティ・男女共同参画について、学生のみなさんが基礎的、具体的理解を深めることを目的とする講座。社会の最前線で活躍する OG、OB が多数ゲストとして登壇します。

New

パラリンピック概論

平田竹男

スポーツ科学研究科 教授 他

2020 年の東京五輪に向けて パラリンピアンも登壇

近年、競技レベル、大会規模ともに急激な成長を遂げ、2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催に向けて重要な要素である「パラリンピック」をテーマにする講義。パラリンピアンがゲスト登壇を予定しています。

New

JA 共済寄附講座 東北復興の まちづくりー農からの地域創生ー

早田 幸

社会科学総合学術院 教授 他

フィールドワークを通して 東北復興の可能性を探る

東日本大震災で被災した沿岸地域の農村地域を対象として地方創生をテーマに考える講座。首都圏や現地へのフィールドワークを行い、イベント開催などの実践も通じて、協働による東北復興の可能性を展望します。

New

囲碁で学ぶ数理科学入門

ジュエル マーク

政治経済学術院 教授 他

囲碁の実践対局を通して 数理科学的な思考力を養う

囲碁は日本の伝統文化であり、国際的にも広く普及しているゲームです。本講座は、囲碁をまったく知らない学生を対象とし、囲碁の実戦対局を通して、数理科学的思考力を養うことを目的とします。

早稲田を知る (早稲田大学校友会支援講座)

葛西順一

スポーツ科学学術院 教授 他

受け継がれる早稲田の精神を 新時代に生かしていこう

大隈重信と学園草創期の功労者、建学の精神と教旨について学びます。加えて、後継者たちが早稲田人として活躍した様子を紹介し、早稲田大学の精神を新時代に生かす展望を考えていきたいと思います。早慶野球戦の観戦や校歌・応援歌の学習も！

社会保険労務士実務概論 (早稲田大学校友会支援講座)

島田陽一

法学学術院 教授 他

労働・社会保険関連法の 実務に関する知識を学ぶ

社会保険労務士の中心となる業務内容である、採用から退職までの関連法実務と労務管理の実務、社会保障制度の核である労働・社会保険のしくみなど労働・社会保険関連法の実務に関する基礎知識を学び、社会人としての自立を目指します。

※この他に4士業について実務概論を開講します。

【寄附講座】

大川ドリーム基金寄附講座 政治を学び合う／農林中央金庫寄附講座 農山村体験実習／JA 共済寄附講座 東北復興のまちづくりー農からの地域創生ー／農林中央金庫寄附講座 協同組合論／JA 共済寄附講座 農村地域の経済と社会を見る目／大久保建男スポーツジャーナリズム基金寄附講座 (スポーツジャーナリズム論、実践スポーツジャーナリズム演習、トップスポーツビジネスの最前線)／WSC メンバーズ基金寄附講座 ダイバーシティ・男女共同参画を学ぶ／大川ドリーム基金寄附講座 グローバル・ベンチャー企業の創出と経営ー起業家の価値創造戦略

【提携講座】

リーダーシップの軌跡／アセット・マネジメント (資産運用) の世界／きもの学／シンガポールの IT と社会／アジアの IT と社会／ウーマン・キャリアクリエイト講座／現代医療最前線への挑戦／パラリンピック概論／フリーベーパー講座／ベンチャー起業家型リーダー養成講座／コントラクトブリッジで学ぶ数理科学入門／実践 能に親しむ／アイランドの文化と言語 (入門)／レスリング発祥の地 (早稲田) で強くなろう 基礎、応用／囲碁で学ぶ数理科学入門／最新航空産業概論／FP (ファイナンシャル・プランニング) 講座／アラビア語とその文化

【校友会支援講座】

21 世紀日本の構想 (基礎編、発展編)／早稲田を知る／早稲田スポーツを学ぶ／アナウンス入門講座／アナウンス実践講座／司法書士実務概論／社会保険労務士実務概論／行政書士実務概論／税理士実務概論／中小企業診断士実務概論

ボランティア科目

キャンパスを飛び出して実際の現場に足を運び、体験から学ぶことのできるボランティア科目。学びの場は国内・海外に広がっています。平山郁夫記念ボランティアセンター（WAVOC）では、講義で学んだ知識をボランティア体験によって深める実践科目を提供し、ボランティアのあり方や途上国の開発問題など幅広いテーマに触れることができます。さまざまな人と関わり合いながら思考を積み上げることで、新たな気づきをもたらしてくれるはずです。



プロフェッショナルズ・ワークショップ科目

プロフェッショナルズ（企業・自治体・団体）と学生が、ともに一つの課題解決に取り組むプロジェクト型の実践科目。グループワークを中心に現実存在する問題の解決に挑みます。

学生はワークショップの前にビジネススキルを学び、プロフェッショナルズとの協働を通して、仕事の本質を体感することができます。ぜひ低学年のうちに受講し、キャリアを考えるヒントにしてください。

プロフェッショナルズ・ワークショップで学ぶ3つの理由

社会人との 接点を得る

低学年のうちから社会人のアウトプットレベルを知ること、自分とのギャップを認識することができます。

社会の課題に 挑戦する

企業や団体が実際に抱えている問題に取り組みます。グループワークを中心に課題解決の方法を探ります。

主体的に 学ぶ姿勢を養う

大学4年間で獲得すべきスキルは何かを自覚することができ、目標を持って積極的に学ぶ姿勢を養えます。

※プロフェッショナルズワークショップは、上記科目以外に、8・9月の夏期休業期間を利用して行う単位を付与しないプログラムもあります。

詳しくは Web を参照してください。 [早稲田](#) [プロプロ](#) [検索](#)



【科目例】

環境とボランティア
グローバルヘルス
国際開発援助 理論と実践
人権と市民活動・ボランティア
ボランティア論—入門と基礎理論—
グローバリゼーションと国際協力
南アジアから学ぶ途上国の農村開発
東南アジアの開発問題と NGO の役割
体験の言語化—世界と自分
体験の言語化—インターンシップ体験から
体験の言語化—スポーツの体験から
学生ボランティアのためのライティングスキル—体験の言語化
社会貢献のためのクリエイティブな発想と実践
東南アジアにおける復興と国際協力
演じることで社会的課題を発見するフィールドワークとワークショップ

三位一体型の プロフェッショナルズ・ ワークショップ



2015年度 協力企業

株式会社日本経済新聞社／第一生命保険株式会社／株式会社三井住友銀行／日本アイ・ビー・エム株式会社／株式会社リンクアンドモチベーション／本田技研工業株式会社／日本電気株式会社／株式会社フジテレビジョン／双日株式会社／三井住友海上火災保険株式会社／株式会社大丸松坂屋百貨店／株式会社ドクターシーラボ

※クラス順

国際教育科目

グローバル・イシュー（地球的諸課題）をテーマとするほか、国際社会において、広い視野で判断・意思決定が行える力を身につけることを目的とし、国際社会の観点からの歴史・文化・社会・政治・経済をはじめとする分野の科目や、留学前の準備教育となる科目などを設置しています。また、双方向型授業スタイルによるディスカッションやプレゼンテーション機会を取り入れた科目もあり、多くの科目は英語で行われます（日本語で実施する科目や日本語と英語を併用する科目も一部あります）。

【科目ピックアップ】

Gateway to Studying Abroad （早大生のための留学入門）

野崎与志子 留学センター 教授

米国の高等教育を知る 留学のための準備講座

この授業は、留学を考えている学生に向けた授業です。言語は日本語で、少人数で行われます。主に、アメリカ合衆国の高等教育の特徴について、「研究大学」「リベラルアーツカレッジ」「コミュニティカレッジ」の3つのタイプについて、基本的特徴および社会的役割を学びます。この授業を通して、留学先の選び方、心得など、留学前に必要なことを一緒に考えてみましょう。

グローバルリーダーのための 政治・経済・ビジネス入門

中林美恵子 留学センター 准教授

ゲストスピーカーとして 各界のリーダーが登場

各国大使館の幹部、国会議員、ジャーナリスト、OECD・IMFなどの国際機関の職員、グローバル企業のビジネスマンなど、世界の政治・経済・ビジネスの分野で活躍されているリーダーがゲストスピーカーとして講演を行う授業。グローバルに活躍するリーダーとなるために必要な世界の政治・経済・ビジネスの分野の知識を学びます。

日本語教育科目

日本語教育学を幅広く体系的に学びつつ、日本語を教えるとはどのようなことなのかを学ぶことができる科目が開講されています。これらの科目を通じて、自分自身が日本語と日本語が使用されるコミュニティに関して、より深く考えるきっかけとなるでしょう。

【科目ピックアップ】

日本語教育学入門

蒲谷 宏 日本語教育研究科 教授 他

国際社会で通用する 日本語能力を磨く

外国人に日本語を教えるためには、日本語や日本語のコミュニケーションを外国語として考えることが必要です。大学院日本語教育研究科の教員が、言語習得、日本語の文字・表記、語彙、文法・文型、文章・談話、待遇表現などのしくみを捉え直し、それらを教える方法についても、わかりやすく解説します。日本語、教育・学習、社会という3つの観点を踏まえて学びます。

海外実習

鈴木伸子 日本語教育研究センター 准教授

ASEAN の日本語学習者と 日本語教育を通じて交流

文部科学省「大学の世界展開力強化事業」に採択された「『日本語教育学』総合学習プログラムを通じた重層的・循環的人材育成事業」（2013～2016年度）に基づく海外派遣プログラムの渡航前学習と派遣準備を行います。ほぼ毎回、発表や模擬実習などを行い、夏休みおよび春休みの年2回、シンガポール、タイ、フィリピン、インドネシア、マレーシアの10大学で各2～3週間の海外実習があります。



言語科目

目的やレベルに応じて学べる英語プログラムのほか
多彩な言語を、文化や歴史とともに学べます。

実践的な学びで身につける グローバルリテラシー

国際化が加速する社会で、今後ますます求められるグローバルリテラシー。さまざまな目的やレベルに応じて開講される英語科目に加えて、少人数で会話するチュートリアル中国語や、入門レベルから学べる多彩な言語科目もあり、未知の言語に挑戦する楽しさを実感できるでしょう。

3つのステップで 確かな英語力を身につけよう

1

英語を学ぶ

少人数のグループレッスンや合宿形式の集中トレーニングなど、さまざまな学びのスタイルで英語の運用力を鍛えます。

【科目例】

General Tutorial English
Tutorial English Training Camp
Business Tutorial English (ビジネス実践編)
Writing Tutorial English

2

英語で思考する

海外の学生との対話や、論説文を批判的に読みこなす訓練などを通じて、実践的なコミュニケーション能力を身につけます。

【科目例】

Critical Reading and Writing
Discussion Tutorial English

3

英語で協働する

これまで培った英語力や発信力を総動員して、他者と協働する力を育みます。

【科目例】

Cross-Cultural Distance Learning (CCDL)

【科目ピックアップ】

General Tutorial English

学生4名にチューター 1 名
少人数で英語運用能力を向上

レッスンは教育経験および国際経験が豊富なネイティブスピーカー・日本人が担当し、テキストをもとにペアやグループでレッスンを行います。チューターはグループのレベルや進度に合わせて適宜アドバイスをします。各自の英語力に合わせて5レベルが設定されています。

※Tutorial English Web サイト

<http://www.w-as.jp/gogaku/course/prep.html>

Critical Reading and Writing

論理的思考力と
英語力を徹底して鍛える

論理的思考力とは、与えられた情報や知識に付和雷同することなく、複数の視点から注意深く分析し、その根拠となる資料を精査し、さまざまな可能性を考えだす能力です。国際的な場で質の高い発言ができるよう、英語力と論理的思考力の向上に取り組みます。

Cross-Cultural Dintance Learning (CCDL)

アジアの大学生と
英語でディスカッション

英語コミュニケーション力をさらに向上させ、対話力や異文化理解を深めることを目指します。授業中に海外交流大学（台湾、中国、韓国）のクラスと本クラスの間をネットワークで結び、アジアの学生と英語でライブディスカッションを行います。

多彩な言語

英語以外にも 20 を超える多彩な言語科目を設置しています。なかには、日本では学ぶ機会があまりない言語も含まれ、外国語大学にもひけをとらないラインナップがそろいます。多くの言語は入門や初級からスタートし、段階的に学ぶことが可能。また、言葉だけでなく、その言語圏の歴史や文化について学ぶ講義科目も充実しています。

【科目ピックアップ】

チュートリアル中国語

最大5名の少人数で学ぶ
日常中国語会話

中国で日常生活を送ることを想定したトピックについての会話レッスンを行います。レッスンは週 1 回で、中国語のネイティブスピーカーが中国語のみでレッスンをを行い、加えて、専用 Web サイトでの学習が課せられます。

※チュートリアル中国語 Web サイト

http://www.w-as.jp/gogaku/china_course.html

ルーマニア語

初歩のルーマニア語と
伝統文化・風習に触れる

世界遺産や豊かな自然に恵まれた国・ルーマニア。中世の面影を残す町並みや吸血鬼ドラキュラの伝説のほか、黒海沿岸はリゾート地としても愛されています。本科目では、ルーマニア語の初歩を学ぶとともに、伝統的な歌やダンス、衣装や風習に触れる機会が得られます。

フィリピン語

英語を使って
フィリピン語を学ぶ

本学では、AIMS プログラムなどを活用して、フィリピンの大学で学ぶ機会も設けています。本科目では、フィリピンの公用語であるフィリピン語を初めて学ぶ人を対象に、同じく公用語である英語を使用して学んでいきます。2015 年度は入門・初級・準中級・中級の 4 レベルを開講。

スポーツ実技科目

200 を超えるバラエティ豊かなスポーツ実技科目
学部や学年を超えた幅広い交流が持てるのも魅力です。

実技科目で心身を鍛える 早稲田スポーツの真髄

早稲田スポーツを体感できる競技スポーツから、心身を健やかに過ごすための健康スポーツまで、幅広い実技科目が開講されます。トップレベルの専門家が、初心者にもわかりやすく指導。学部や学年の枠を超えた学生同士の交流も盛んです。

【科目例】

野球	水泳	ゴルフ	空手	自動車	ビレーティス
サッカー	ボクシング	スキー	合気道	自転車	ストレッチング
ラグビー	体操	スケート	バレー	野外スポーツ	太極拳
テニス	卓球	フンシング	ボート	フィットネス	レスリング
バスケットボール	ソフトボール	弓道	カバディ	ウェイトリフティング	エアロビックダンス
バレーボール	フットサル	柔道	馬術	山岳	生活の中のウォーキング
バドミントン	ソフトテニス	剣道	ヨット	ヨガ	

※教育職員免許状の取得を希望する場合は、2 単位以上の修得が必須となります。1 年次から計画的に履修しましょう。

全学共通副専攻

学部で学ぶ専攻分野をさらに深め、発展させるために、学部を超えて履修できる 29 の副専攻が設置されています。

学部の主専攻を補強する 第二の「強み」を持つ

学部や学年を問わずに履修できる全学共通副専攻は、時代に即した 29 のテーマがそろいます。主専攻を補強するために、応用分野を学んで発展させるために、学部の学びと並行して第二の強みをつくるのが可能です。各専攻には「コア科目」と「選択科目」が指定され、必要単位を修了して申請すれば修了証明書が発行されます。



〔副専攻ピックアップ〕

健康・医療

人文社会学・生命科学の
両面から総合的に学ぶ

健康・医療に関連した講義科目を人文社会学、生命科学の両面から総合的に学びます。健康・医療に関する諸問題を従来の講義科目に加えて、討論や実習を通じて、総合的に学び、考え、実験する場となることを目的としています。

日本の文化と歴史

グローバル時代に必要な
日本の文化や歴史を知る

今後、日本がますます国際化すれば、外国の人たちから日本の文化や歴史について、質問される機会も増えると思います。日本に関する歴史・美術史・文学・建築史など、幅広い観点から日本の文化や歴史を学ぶことのできる副専攻です。

〔副専攻テーマ一覧〕

EU・欧州統合研究
イスラーム地域研究
映画・映像
英語と異文化理解
演劇・舞台映像
オーストラリア研究
感性文化学・美学
グローバル・スタディーズ
グローバル・リーダーシップ学
健康・医療
現代移動文化論
ことばの科学
コリア研究
ジェンダー研究
ジャーナリズム／メディア文化
社会貢献とボランティア
戦略的環境研究
ソフトウェア学
台湾研究
地中海文化
中国研究
データ解析
ドイツ研究
都市・地域研究
日本語教育学研究／マルチリテラシーズ
日本の文化と歴史
人間の生命科学
平和学
メディア表現

他大学との連携

早稲田大学が単位互換協定を結ぶ大学は全国に広がります。
各大学の長を生かした学びを体験することができます。

他大学の科目を受講して 学びの多様性を広げよう

近隣の大学で学ぶ

学習院大学、学習院女子大学、日本女子大学、立教大学との「f-Campus」をはじめとする近隣大学との単位互換制度を活用すれば、例えば午前中は他大学キャンパスで、午後からは早稲田大学のキャンパスで学ぶことが可能。他大学で開講されるユニークな科目を学び、学外へとネットワークを広げることができます。

〔単位互換協定を結ぶ近隣大学〕



学習院大学



学習院女子大学



日本女子大学



立教大学



武蔵野美術大学



東京家政大学



東京女子医科大学

〔科目例〕

学習院大学	言語と文化
学習院女子大学	比較文化論
日本女子大学	栄養・食品科学
立教大学	観光学への招待
武蔵野美術大学	絵画、彫刻
東京女子医科大学	医学入門
東京家政大学	カウンセリング論

遠方の大学で学ぶ

多くの大学が加盟する京都地域大学・短期大学や九州大学との間でも単位互換を行っています。また、奈良県立医科大学、関西大学とは連携講座を開設し、特色ある授業が行われています。夏休みを利用して他大学のキャンパスや実習先で学ぶことができ、修得した単位は早稲田大学の単位として認められます。

※一部実習費および他大学までの交通費や現地での宿泊代などは学生の自己負担になります。

〔科目ピックアップ〕

おもろい大阪をガクモンする

(早稲田大学・関西大学連携講座)

金子孝夫
人間科学部 教授 他

笑い、芸能、祭り、言葉、商い、食、風土など、大阪の都市文化の特徴を学んだうえで、実際に街に出てさまざまな体験をします。大阪人が「おもろい!」と言うとき、そこには小さくてもリアルな感動が伴っています。現在大阪はどんな「都」なのか、眼と耳と足で探ります。

Experiences

同志社大学への国内留学

同志社大学と早稲田大学は 1997 年から国内交換留学を実施し、毎年 10 名程度の学生を相互に受け入れています。これまで多くの学生が同志社大学に「留学」し、京都の地で見聞を広め、交流を深めてきました。半期の留学制度もあるので、活用しやすくなっています。留学中に修得した単位は卒業単位として認められます。



もちろん、修得した単位は早稲田大学の卒業単位として認められます。

※一部実習費が必要な科目は実費負担になります。

Step 1

副専攻を選ぶ

「副専攻一覧」を参照し、自分の関心や進路を考慮して検討しましょう。

〔履修の流れ〕

Step 2

指定科目を履修する

期間は卒業まで。
履修計画で迷ったときは
コーディネーター教員に
相談しましょう。

Step 3

修了申請を行う

指定科目を8単位以上履修したら
「全学共通副専攻修了希望申請」
を行います。

Goal

修了証明書が発行される

修了要件をクリアし、
所属学部での卒業が
認められれば、
卒業時に修了証明書が
発行されます。

1 WASEDA 式
アカデミックリテラシー

2 充実の学習環境

3 ユニバーシティ・
スタディー・ズ

4 言語科目

5 スポーッ

6 全学共通副専攻

7 他大学との連携

8 My Vision
Program

1 WASEDA 式
アカデミックリテラシー

2 充実の学習環境

3 ユニバーシティ・
スタディー・ズ

4 言語科目

5 スポーッ

6 全学共通副専攻

7 他大学との連携

8 My Vision
Program

My Vision Program

社会で求められる基礎的な知識やスキルを磨くための特別プログラム。単位を付与しない有料講座になります。

【科目ピックアップ】

オンデマンド

ツールとプロセスで学ぶロジカルシンキング

石渡 明／早稲田大学非常勤講師

ロジカルシンキングで問題解決に挑む

課題や問題の要因を把握するためのフレームワークやアプローチ方法、論理的思考方法の基本ツールであるロジックツリー、ピラミッドストラクチャーなどを知り、わかりやすく整理・分析したうえで解決策にアプローチし、説明・説得するコツを学びます。

オンデマンド

1000 字で書けるロジカルライティング

向後 千春／人間科学学術院教授

きめ細かい添削指導で文章力を鍛える

まず、論理的な文章の基本となる「三角ロジック」を学んで、短い文章を書く練習をします。その後、「序論・本論・結論」で構成される 1000 文字程度の文章に挑戦。添削を受けながらステップを踏んで書くことで、文章の「型」が理解できるようになります。

グローバル人材となるための教養講座

日本文化の理解と体験編

村田博信／株式会社ファーム・アルファ代表取締役、茶道裏千家講師、華道嵯峨御流奥伝

国際社会を生き抜く「教養と人格」を磨く

グローバル社会で活躍するための基盤となる教養と人格を磨くことが目標です。講義では日本の思想・文化について講師との対話や学生同士のグループワークを通して理解を深めます。さらに、茶道、華道、日本舞踊などを体験し、日本古来の文化を体感します。



使いこなそう！科目選びの情報ツール

GEC Web サイト

早稲田 GEC 検索

タイムリーな科目情報に注目

GEC のプログラム概要は、Web サイトでも見る事が可能です。全学共通副専攻は、動画でその内容を解説しています。プログラムの募集やイベントのお知らせも随時更新。学びの機会を逃さないようこまめにチェックしましょう。学生の履修体験談にも注目です。科目登録のページでは、注意ポイントや履修ガイドの変更事項なども案内しています。わからないことがあれば、問い合わせフォームを利用して質問しましょう。



Waseda-net ポータル

早稲田 ポータル 検索

早稲田の情報を総チェック

早稲田大学で学ぶ学生が必要とするあらゆる情報の入り口となるのが Waseda-net ポータル。休講情報など授業に関するものだけでなく、就職活動体験談や企業求人情報、早大生限定のアルバイト情報、講演会やイベントのお知らせなど、充実した大学 4 年間で過ごすために必要な情報を効率よく手に入れるための便利なサービスです。次に紹介する Course N@vi も Waseda-net ポータルからログインすることができます。



Course N@vi

授業に活用したい支援サイト

授業に関する情報をタイムリーに発信する授業支援ポータルです。教室変更や補講などのお知らせのほか、課題レポートや小テストを提出したり、教員や学生同士でディスカッションしたりと、授業の理解を深めるためにも活用できるシステムです。



早稲田ポータルオフィス

困ったときの心強い相談窓口

GEC の科目について疑問や相談があれば、早稲田ポータルオフィスへ。履修や科目登録に関する相談など、スタッフが親身になって対応します。よくある質問などは Web でも紹介しています。

●場所
早稲田キャンパス 7 号館 1 階
●相談受付
月～土曜 10～18 時
●開室時間
月～金曜 9～20 時
(土曜・授業期間外は 18 時まで)



こうはいナビ

こうはいナビ 検索

学生と職員の協働プロジェクト

在学生が中心となって、入学前後に困ること、不安に思うことを解決できるよう、現役学生ならではの着眼点でさまざまな情報を発信しています。「ナビ Log」では GEC 科目が学生目線で紹介されています。



学外連携プログラム

学外機関の知己を活用して学ぶ、単位を付与しないプログラムです。

【科目ピックアップ】

一般財団法人化学物質評価研究機構 (CERI) 連携プログラム

生活の安全を科学する

専門家による連続講義で暮らしを科学する

生活の安全・安心について、なぜ身の回りに安全をおびやかす問題が起こるのか、その検査検出方法や問題のありかを科学的にひも解きながら、安全をどのように担保していくのかを考えます。パネルディスカッションやグループ討論の機会も設ける予定です。

WASEDA-EDGE 人材育成プログラム

価値共創デザインプログラム

アイデア発想やデザイン手法を学ぶ

文部科学省「平成 26 年度グローバルアントレプレナー育成促進事業 (EDGE プログラム)」に採択された「WASEDA-EDGE 人材育成プログラム」として実施。「未来創造デザイン思考コース」「イノベーション創出手法コース」の 2 コースに分かれ、アイデア創出の手法を学びます。

社会をよくする事業プロデュース

ソーシャルイノベーションを構想する

村田博信／ファーム・アルファ株式会社代表取締役、茶道裏千家講師、華道嵯峨御流奥伝

事業創造に必要な思考ツールを獲得する

複雑な社会的課題を解決するには、多様な知を融合し事業をプロデュースできる人材が求められます。そのためにはソーシャルイノベーションを構想できる能力が必要です。当講座は、事業創造に有効な思考ツールやプロセスを学びます。

入学前導入教育

一般入試以外で入学予定の方に、大学での学習がスムーズに、より充実するよう、教育プログラムを提供しています。

科目等履修生制度

社会の方々に、講義科目や多彩な言語科目の一部を開放し、学際的な学問領域や国際的な言語について本学学生とともに履修する機会を提供しています。

高校生特別聴講制度

高校生に科目の一部を開放し、大学生とともに学ぶ機会を提供します。所定の成績を収めれば、入学後に単位認定を受けることも可能です。

